

日本学術振興会・外国人特別研究員のマリーベット・ガンボア博士（環境生態・保健分野，渡辺幸三教授研究室）が第14回国際カゲロウ・カワゲラ会議 International Conference on Ephemeroptera and Plecoptera（エスピリトサント，ブラジル）で最優秀口頭発表賞を受賞しました。日本列島の形成過程と我が国の河川水生昆虫の生物多様性が形成された進化学的過程の関係をDNA解析に基づいて解明した内容が高く評価されました。

受賞発表論文：

題目：Phylogeography of Nemouridae Family (Insecta, Plecoptera) in the Japanese Archipelago（日本列島のオナシカワゲラ科の地理系統発生）

著者：Maribet Gamboa and Kozo Watanabe

